

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名： 筑豊緑地
- 2 指定管理者名： みどりの環・筑豊（代表団体 株式会社福岡カホスイミングスクール）
- 3 指定期間： 平成30年4月1日～平成35年3月31日
- 4 施設設置目的： 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果（平成30年4月1日～平成31年3月31日）
 - （1）点検方法： 事業報告書を基に、現地確認、ヒアリング等を行い、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - （2）点検結果： 別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取組や改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年齢層が利用できるレクリエーション空間、公平なサービスの提供、快適な空間の実現に取り組む。 ・園内・館内サインの多言語化や、高齢者、障がい者の方に寄り添った対応ができる研修を行い、利用者が利用しやすい環境を提供する。 ・ペットマナー、ゴミの放置、持込：職員巡回時の声かけ、定期的な園内放送や看板設置で注意喚起、発見時には時間をおかずに注意を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広大な面積を有する緑豊かな公園で、野球場、プールなど様々な運動施設や緑地の管理運営を適切に行った。 ・公園内及び管理棟の案内板に英語、中国語、韓国語を掲載した。また、車いす利用者へのスタッフの対応スキル向上のための研修や、現場で聞き取った意見の共有を行った。 ・犬猫の遺棄・虐待を防止するための看板を設置した。（10か所）
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・公園のホームページの内容の充実やグーグルのストリートビューの導入により、アクセス数の増加を図る。 ・自然観察会や写真コンテスト、趣味講座等、公園の環境を活かした幅広い層が楽しめるイベントを実施する。 ・夏休み期間中は屋外プールの利用時間延長を継続するとともに、当該期間中はプール（定休日：月曜日）の毎日営業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに高校野球等の試合結果やイベント情報を掲載した。また、ストリートビューを導入し、プール棟の内部の閲覧を可能にするなど、広く情報の発信に努めた。 ・自然観察会（2回）、木工教室（2回）、写真コンテスト（1回）、犬のしつけを学ぶイベント（1回）、趣味講座としてコケ玉教室、ガーデニング教室やジャズコンサートを実施した。 ・夏休み期間中はプールを毎日営業するとともに、屋外プールの利用時間の延長（17時まで→19時まで）を継続した。また、冬季の野球場について、利用時間の延長（17時まで→21時まで）を継続した。 ・庭球場、プール等利用者数：150,666人（対前年比79.2%） ※ 30年10月からの吊り天井改修工事に伴いプールを利用停止にしたことによる利用者数の減。

大項目	事業計画（取組や改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入の確保のため、利用頻度が少ない時期に、各種学校関連団体、社会人スポーツ団体等に利用促進の連絡を入れる等の営業活動を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入の確保のため、利用者数が減少する時期に各種学校関連団体、社会人スポーツ団体等に空き情報の提供を積極的に行い、アメフト合宿（8月）、韓国高校野球キャンプ（1～2月）を新たに誘致した。 ・プール、庭球場、野球場、球技場等利用料金収入実績：20,489千円 （対前年度比82.8% 対17年度比79.3%） ・委託料実績額：168,326千円（対17年度比91.1%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・経験豊富で業務内容に応じたスキルと資格を有する職員を配置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容に応じたスキルと資格を有する職員を配置し、相互に補完できるよう業務管理を行った。
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時は災害・損害状況を確認し応急措置を施し、災害発生後は施設利用者に危険箇所を明示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年7月豪雨による災害時、関係各所と迅速な連携を図り、早期復旧に貢献した。また復旧するまで期間、危険箇所や迂回路などを示した地図を作成し、施設利用者に配布した。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った） <input type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った） <input checked="" type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】</p> <p>プール、硬式野球場、テニスコート等の大規模な運動施設及び広大な芝生広場を有する公園として、施設の管理運営や植栽管理等を適切に行った。</p> <p>園内・館内サインの多言語化や車いす利用者への対応スキル向上研修の実施により、利用しやすい環境づくりに努めた。</p> <p>利用促進のため、幅広い層が楽しめるよう自然観察会や木工教室、趣味講座を実施するとともに、利用者のニーズに応え、屋外プールや多目的広場の利用時間を引き続き延長した。</p> <p>利用料金収入の確保のため、利用者数が減少する時期に各種学校関連団体、社会人スポーツ団体等に空き情報の提供を積極的に行い、アメフト合宿、韓国高校野球キャンプを新たに誘致した。</p> <p>平成30年7月豪雨による災害時には、関係各所と迅速な連携を図り、早期復旧に貢献した。</p> <p>以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われた。</p>
---	--